

NEW

鶴川駅南口



鶴川駅街づくりから

いいこと
ふくらむ
まちだ

街づくり検討会ニュース

第4号

2017年3月発行

鶴川駅周辺再整備基本方針を策定しました！

2016年5月に基本方針（案）を公表し、7月に市民意見募集を実施しました。その結果を踏まえて、基本方針（案）の内容を一部見直し、2016年12月に「鶴川駅周辺再整備基本方針」を公表いたしました。

今後、この基本方針に基づき、鶴川駅周辺の再整備を進めていきます。

詳細につきましては、町田市のホームページをご覧ください。

鶴川駅周辺の再整備により安全で便利な交通と快適で賑わいのある駅前空間を実現

～ 選ばれるまち鶴川を目指して～

今後、誰もが経験したことのない人口減少・超高齢化社会を目前に控え、駅は単なる鉄道の乗降機能のみならず周辺のまちづくりと連携し、安全・便利・快適に日常生活を送る上での拠点として機能していくことが求められています。

こうしたことから、鶴川駅に関しても交通便利性の向上や情報発信機能の充実により、人々の交流が生まれ、活気あふれる町田市の東の玄関口として成長していくことが重要です。また、水とみどりにつつまれた環境と住まいの調和を守り、安全で安心して住みつけられるまちとして、さらには地域が有する自然・歴史・文化資源の魅力を活かし地域に愛着や誇りを持てるまちとして、官民が連携してまちづくりしていくことが重要です。

《方針1》

安全で便利な交通機能の強化

- 北口広場の改良、南口広場の新設、駅アクセス道路の整備
- 自由通路の整備、駅舎改良

《方針2》

快適で賑わいのある駅前空間の創出

- 新たな商業施設の誘導による駅前空間の魅力向上
- 南北まちづくりの推進
- 駅周辺施設の連携による賑わいの形成

《方針3》

駅周辺の住環境の向上

- 駅周辺をネットワークする街なか回遊動線の形成
- 主要生活道路の整備による防災性の向上
- 駅前の立地を活かした住環境の形成



期待される効果 駅周辺の再整備(全体) ● 駅利用者増加や定住人口の減少抑制 ● 若い世代の流入人口の増加

北口広場の再整備

- 広場内の混雑緩和と安全性の向上
- 芝溝街道の渋滞緩和

～5年後めざす姿～

Step1.北口広場再編整備の着手予定



香山緑地の整備

- 都市環境の保全
- 来街者の増加

商業施設の再編

- 新たな賑わいの創出による来街者の増加
- 駅利用者の利便性の向上

～10年後めざす姿～

Step2.南口広場、自由通路整備



自由通路の整備と駅舎改良

- 駅利用者の利便性、快適性、安全性の向上

南口広場へ連絡する道路の整備

- 真光寺長津田線の渋滞回避による路線バスの速達性向上
- 駅南側地域からのアクセス性向上

～15年後めざす姿～

Step3.南口市街地整備



南口市街地整備

- 道路整備による住環境と防災性の向上
- 駅周辺の居住人口の増加
- 駅周辺商業施設の新設による利便性と快適性の向上
- 建物の中高層化

第25回街づくり検討会・第3回土地区画整理事業準備会を開催しました

2016年度は、鶴川駅南口街づくり検討会に加えて、新たに土地区画整理事業準備会を発足し、事業実施に向けた会議を重ねてきました。南口の街づくり全体の方向性が固まり、第25回鶴川駅南口街づくり検討会をもって終了いたしました。

今後は検討の段階から事業着手に向けての準備を進めていきます。

東側エリアについては、土地区画整理事業準備会を引き続き開催し、西側エリアや鶴川203号線については、別途会合を設ける予定です。

なお、2017年度は、南口地域全体の現況測量と土地区画整理事業調査を行う予定です。



小田急電鉄と自由通路の整備に関する覚書を締結しました!

町田市と小田急電鉄株式会社は、「鶴川駅及び駅周辺の再整備の推進に関する協定書」に基づき、「鶴川駅南北自由通路整備に関する覚書」を2017年2月16日に締結しました。

本覚書は、鶴川駅南北自由通路の整備に関する基本的な事項を定めています。

この覚書に基づき、2017年度は自由通路の整備に向けて調査設計を行います。

町田市ホームページの紹介

町田市ホームページ中央の検索ツールで「鶴川駅南口の街づくり」と入力し検索できます。南口の街づくりについて最新の情報を更新しています。



ぜひ鶴川駅南口のまちづくりについて、ご意見ご提案などをお寄せください。



つるちゃん
鶴川商店会マスコット
キャラクター

問い合わせ先：町田市 都市づくり部 地区街づくり課 担当：倉澤・秋葉

住所：町田市森野二丁目2番22号 電話：042-724-4266（直通）